

2019年12月25日

報道関係 各位

ゼノアックリソース株式会社

独自開発の圧力センサによる連続的な圧力表示  
「医用電子血圧計 ZRF3100-BP」製造販売承認取得について

ゼノアックリソース株式会社（福島県郡山市安積町笹川字平ノ上 1-1、代表取締役社長 福井邦顕）は、医療機器製造販売承認申請を行ってありました医療機関向けの医療機器「医用電子血圧計 ZRF3100-BP」の承認を取得致しました（医療機器製造販売承認番号：30100BZX00253000）。

【製品特長】

従来のカフを用いた医用電子血圧計では継続的な血圧測定が必要な場合には一定時間毎（かんぱつてき間歇的）の血圧測定となるため測定と測定の間の変動を捉えることができませんでしたが、本製品は、開発した圧力センサにより、手首にある橈骨動脈の拍動に由来する体表の圧力を連続的に表示することで測定と測定の間の変動を捉えることができる機器です。



本製品は、公立大学法人 福島県立医科大学（福島県福島市、理事長 竹之下誠一）との産学連携のもと開発を進めたもので、福島県内に本社を置く医療機器製造販売業者で、自社開発した電子医療機器（クラスⅡ）の製造販売承認を取得したのは初めてのことです。

<福島県立医科大学 竹之下理事長のコメント> 県内に本社を置く医療機器製造販売企業の発展に期待し、本製品の開発段階から協力を行ってきました。今後も継続した協力を積極的に行っていきます。

<ゼノアックリソース株式会社 福井社長のコメント> 福島県は、医療機器産業の推進に積極的に取り組んできました。その生産額は日本で一番となっているものの、県内企業は部品生産が中心となっているのが現状です。当社は、部品ではなく付加価値の高い最終生産品の開発、承認取得に注力しており、これからも医療業界に貢献していきます。

- ・本製品は医療機関向けに販売するもので、家庭用向け医療機器ではありません。
- ・販売は、医療機器販売業者である株式会社アクトメディカルサービス（福島県福島市）が行います。

【ゼノアックリソース株式会社】

ゼノアックリソース株式会社は、ライフサイエンスを中心とした人体医療分野への研究開発を行っております。動物用医薬品製造販売を行っている日本全薬工業株式会社（福島県郡山市）は関連会社です。

■ 本件に関するお問合せ先 ■